

米海軍 F A18 戦闘攻撃機の墜落事故に対する意見書

去る 11 月 12 日午前 11 時 45 分頃、米海軍第 5 空母航空団所属の F A18 戦闘攻撃機 1 機が、南大東島の南西約 140 キロの海上に墜落した。

事故機は米海軍原子力空母ロナルド・レーガンから発艦し、日米共同の巡航訓練中の事故であった。

墜落した現場周辺は沖縄本島から大東島間の民間機やフェリーの生活航路であり、また、ソデイカやマグロの漁場であることから多くの漁業者が操業する海域にもなっている。今回の事故もまさに人命に直結する言語道断の事故である。

本土復帰後、県内で起きた米軍機の墜落事故はこれで 49 件目に上り、1 年に 1 回以上の計算になる。

F A18 戦闘攻撃機は嘉手納基地や普天間飛行場にも度々飛来し、国内外で事故を起こしている。2016 年 12 月高知県沖での墜落死亡事故をはじめ 2017 年 4 月の米原子力空母カール・ビンソンでの着艦事故、今年 3 月には米フロリダ州で操縦士ら 2 人が死亡する墜落事故が発生している。

また、県内では今年 1 月、伊計島と読谷村、渡名喜村にも米軍ヘリが立て続けに不時着し、6 月には嘉手納基地所属の F15 戦闘機が那覇沖に墜落したばかりであり、一步間違えば民間地域での大きな被害をもたらす危険があった。

沖縄県民は、相次ぐ米軍機の墜落事故や不時着、部品落下事故などを前にして、いつか大惨事が起こるという不安と恐怖の中での生活を余儀なくされている。

今回の F A18 戦闘攻撃機の墜落事故は沖縄の現状を更に増化させ、断じて容認できるものではなく、満身の怒りをもって断固抗議する。

よって読谷村議会は村民の生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から米軍及び関係当局に厳重に抗議するとともに、下記事項について早急に取り組むよう強く要請する。

記

- 1 F A18 戦闘攻撃機の墜落事故原因の徹底究明及び公表すること
- 2 事故再発防止策の策定及び公表までの間、飛行を中止すること。
- 3 沖縄近海を取りまく広大な訓練区域の段階的縮小を図ること。
- 4 全国知事会が全会一致で採択した日米地位協定の抜本的改定を早急に行うこと。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

平成 30 年 11 月 27 日

沖縄県読谷村議会

あて先

内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、
外務省特命全権大使（沖縄担当）、沖縄防衛局長

米海軍F A18 戦闘攻撃機の墜落事故に対する抗議決議

去る11月12日午前11時45分頃、米海軍第5空母航空団所属のF A18 戦闘攻撃機1機が、南大東島の南西約140キロの海上に墜落した。

事故機は米海軍原子力空母ロナルド・レーガンから発艦し、日米共同の巡航訓練中の事故であった。

墜落した現場周辺は沖縄本島から大東島間の民間機やフェリーの生活航路であり、また、ソデイカやマグロの漁場であることから多くの漁業者が操業する海域にもなっている。今回の事故もまさに人命に直結する言語道断の事故である。

本土復帰後、県内で起きた米軍機の墜落事故はこれで49件目に上り、1年に1回以上の計算になる。

F A18 戦闘攻撃機は嘉手納基地や普天間飛行場にも度々飛来し、国内外で事故を起こしている。2016年12月高知県沖での墜落死亡事故をはじめ2017年4月の米原子力空母カール・ビンソンでの着艦事故、今年3月には米フロリダ州で操縦士ら2人が死亡する墜落事故が発生している。

また、県内では今年1月、伊計島と読谷村、渡名喜村にも米軍ヘリが立て続けに不時着し、6月には嘉手納基地所属のF15 戦闘機が那覇沖に墜落したばかりであり、一步間違えば民間地域での大きな被害をもたらす危険があった。

沖縄県民は、相次ぐ米軍機の墜落事故や不時着、部品落下事故などを前にして、いつか大惨事が起こるという不安と恐怖の中での生活を余儀なくされている。

今回のF A18 戦闘攻撃機の墜落事故は沖縄の現状を更に悪化させ、断じて容認できるものではなく、満身の怒りをもって断固抗議する。

よって読谷村議会は村民の生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から米軍及び関係当局に厳重に抗議するとともに、下記事項について早急に取り組むよう強く要求する。

記

- 1 F A18 戦闘攻撃機の墜落事故原因の徹底究明及び公表すること。
- 2 事故再発防止策の策定及び公表までの間、飛行を中止すること。
- 3 沖縄近海を取りまく広大な訓練区域の段階的縮小を図ること。
- 4 全国知事会が全会一致で採択した日米地位協定の抜本的改定を早急に行うこと。

以上決議する。

平成30年11月27日

沖縄県読谷村議会

あて先

駐日米国大使、在日米軍司令官、在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官、
在沖米海軍艦隊活動司令